



福島県立葵高等学校

進路だより

2020年9月18日(金)発行

第 6 号

なぜ模試を復習するのか？

多くの人が模試は受けっぱなしになっているように思うが、どうだろう？模試は難しいから復習なんて無理、と思うかもしれない。しかし何事もそうだが、やりっぱなしでは意味がない。むしろその後のこと、つまり、模試を受けた後の復習が大事である。模試を復習することで、自分の弱点を確認して穴を埋める。学校の定期考査でも同じかもしれないが、模試の範囲は、あってないようなもの。数学なら小学校1年生の算数から全部だからだ。その試験で点数が取れていない単元は、まぎれもなく自分の弱点であり補強すべきところである。試験当日か翌日のタイミングに行う復習と、成績表と答案が送り返されてきたときに行う復習がある。今回は成績表が届いた時の復習について書いてみる。

GTZを確認しよう

『今回の成績』という表の一番右側に、GTZ という欄がある。3教科総合と各教科について S1, S2, S3, A1, … D2, D3 の15段階に分けて示されている。国公立大学を目指す人は A3 を目標にしたい。B1 以下の教科は勉強時間を増やして苦手意識を大きくしないようにこつこつ勉強に励もう。

次に『教科バランス』を見てみよう。国語、数学、英語の偏差値で三角形が作られている。この三角形ができるだけ大きい正三角形になるのが理想である。みんなの三角形はバランスよく大きなサイズになっているだろうか？また、3教科の中でもっとも成績アップを図りたい教科の所に✓の記号がある。国語、数学、英語は短期間で成績が向上することは期待できない教科である。苦手教科にならないように、こつこつと取り組んでいこう。

分野成績で弱点補強しよう

成績表が渡るタイミングで一番見て欲しいところが『分野成績』である。大問ごとに自分の得点率、全国平均得点率、目標得点率が示されており、一番復習が必要な大問の所には▼の記号がついている。それは紛れもなく、自分自身の弱点であり、抜けているところだ。すなわち、何ができて何ができていないかが一目瞭然になっているのが『分野成績』の欄である。▼はその教科の自分の弱点分野であり、時間をかけて復習したい問題である。解答解説を読み込んで、少しでも自分の『抜け』を埋めよう。

ようやく涼しくなり始めた。日中の最高気温は30℃を切り、最低気温は20℃を切ってきた。会津若松市の平年値で言えば8月25日頃のことになる。3週間ほどずれている計算だから、暑いはずだ。

さて、7月の進研模試の結果が返ってきた。1年生は初めての進研模試。2年生は半年ぶりに受験し、かつ2年生最初の模試。というわけで、今回は模試の復習の方法について述べたい。7月の土曜学習会で復習の機会があったが、答案と成績票が送られてきたこのタイミングでの復習も大事。中間考査まで10日余りなので余裕がないかな？少しでいいからこの連休で3教科の復習をしてみよう。

3年生は今更読むべきことではないだろうが、これから続く模試の復習をより良いものにするべく一通り読んでみよう。



みんなができる問題を落としていないか？

数学だけの話で恐縮だが、①の小問集合や②以降の大問の(1)などは、教科書の練習レベルの基本的な問題（例題ではなく、練習です）である。このようなみんなができる問題を解けたかどうか答案を見直してみよう。安定して得点する人は、正答率が高い問題を確実に解いている。落とせない問題を落とさない、ポカをしないのである。今回の模試では1年生では40点、2年生では44点がこの部分の配点であり、全国平均点（1年生は37.2点、2年生は37.8点）を越えてくる。まずは、多くの人が正解する問題を確実に解けるように復習することが大事である。

なお、1, 2年生には『各大学に合格するために正解したい問題』の表を配る。

地元国公立大学（福島大学など）を目指す人は ◆ のマーク(得点率50%ライン)

難関国公立大学（東北大学など）を目指す人は ■ のマーク(得点率60%ライン)

より左側にある問題を、確実に解けるように復習しよう。

3年生はできていない問題を全部復習するくらいの勢いで勉強しよう。

模試を通して実力を身につける

模試の復習方法について書いてきたが、実は中間考査まで10日余り。模試の復習どころではない、と思う人もいるだろう。全部の問題に取り組むのは大変だから、少しでもいいから（分野成績の▼の問題だけでも）復習してみよう。今回復習できなかった問題は11月模試の前の週末や、冬休みなど比較的時間に余裕のできるタイミングで取り組めば良い。

模試の問題には、受験につながる考え方がぎっしり詰まっている。とことん復習することで、模試を通して実力を身につけよう！

なお、もっと具体的に模試の復習方法を聞きたい人は、各学年各教科の先生方へ Go!